

平成21年度 学校法人高山短期大学事業報告書

1. 法人の概要

- ・設置する学校・学科等
高山自動車短期大学 自動車工学科
高山短期大学附属幼稚園

- ・当該学校・学科等の学生数の状況（平成21年5月1日現在）

学校名	学科名	学生数・園児数
高山自動車短期大学	自動車工学科	326 名
高山短期大学附属幼稚園		216 名

- ・役員・教職員の概要等

	理事数	監事数	評議員数	教員数	職員数	備考
法人	10 名	2 名	21 名	- 名	1 名	理事・監事・評議員は定数どおり
高山自動車短期大学	-	-	-	24	16	非常勤教職員は除く
附属幼稚園	-	-	-	12	2	"

2. 事業の概要

- ・当該年度の事業の概要

学校法人高山短期大学は「学校法人会計基準」に従って会計処理を行っております。

学校法人高山短期大学の平成21年度決算は5月20日に理事会と評議員会でそれぞれ決定、承認されました。

法人全体において、教育環境の充実を図ると共に諸費の見直し等による歳出減の努力を行なった結果、資金・消費収支とも安定した状態を維持しております。

- ・当該年度の主な事業の目的・計画

1. 教育関係では、国家二級自動車整備士の全員取得を目標に掲げ、産業界が求める新技術・顧客対応能力を備えた人材育成を行う為、学科・実習教育において多彩な科目の充実を図っている。
幼稚園においては、音楽教育を基本としながらも遊びながら学ぶパソコンやキッズイングリッシュを取り入れ、教育の幅を広げることに重点を置くと共に、園の環境整備や預り保育など保育全般の充実を図っている。
2. 施設設備関係においては、自然環境を充分に取り入れてキャンパス全体の整備を図り、学生の要望に答えるべく二輪・四輪自動車の安全走行実験が行えるよう環境整備に努めている。

- ・当該事業計画の進捗状況等

1. 国家二級自動車整備士についてはガソリン・95.9%、ディーゼル・98.7%という高い合格率を達成した。また、自動車工学特論の科目において次世代自動車に関する電気・電子技術の教育教材等の充実を図るとともに、情報処理教育のさらなる充実強化を行った。その結果、高い就職率(95.4%)や二級自動車整備士合格率の堅持に大きく寄与している。また、幼稚園においては、保育内容や預り保育の一層の充実により、園児・父母からの評価も高いものとなっている。
2. 法人全体で行っている自然の豊かさを利用したキャンパスの整備や実習教育環境の整備が整いつつある。また、幼稚園においては、デジタルテレビ整備事業を完了させると共に、園内の自然の野山を利用した環境整備を充実させることにより、自然豊かな環境での健康で明るい情緒豊かな園児の育成を目指している。

3. 平成22年度学生数の状況（平成22年5月1日現在）

学校名	学科名	学生数・園児数
高山自動車短期大学	自動車工学科	266 名
高山短期大学附属幼稚園		219 名

4. 財務状況の概要（平成21年度決算）

1. 資金収支計算書は、本法人における当該会計年度の収入及び支出の資金の状況を記載したものであります。今年度の資金収支計算書については、資金収入の合計は3億7,340百万円で資金支出の合計は1億7,510百万円となり次年度繰越支払資金は1億9,830百万円となりました。
2. 消費収支計算書は、本法人の当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容並びに均衡の状態を示したものであります。
今年度の消費収支計算書については、帰属収入合計額7億3,300百万円で消費収入合計額は6億8,300百万円となりました。また、消費支出合計額は7億4,300百万円（うち退職給与引当金繰入額1,300百万円）となり、当年度消費収支差額は5,900百万円の支出超過となりました。
3. 貸借対照表の平成22年3月31日現在の資産総額は13億4,870百万円、負債総額は5億7,200百万円となり、資産・負債総額は昨年度より減少しております。また、第1号基本金の一部取崩により、基本金の部合計額は10億6,700百万円となりましたが、翌年度繰越消費収入超過額は2億8,480百万円となりました。

平成 21 年度 資金収支計算書

表 1

平成 21 年 4 月 1 日から
平成 22 年 3 月 31 日まで

(単位：千円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 ()
学生生徒等納付金収入	408,482	416,273	7,791
手 数 料 収 入	6,950	7,379	429
寄 付 金 収 入	1,700	2,635	935
補 助 金 収 入	87,100	86,968	132
国庫補助金収入	53,200	53,121	79
県補助金収入	31,900	31,880	20
市補助金収入	2,000	1,967	33
資 産 運 用 収 入	72,000	136,325	64,325
資 産 売 却 収 入	600,000	600,000	0
事 業 収 入	37,200	33,795	3,405
雑 収 入	34,200	25,180	9,020
借 入 金 等 収 入	0	0	0
前 受 金 収 入	204,541	193,217	11,324
そ の 他 の 収 入	274,595	245,329	29,266
資 金 収 入 調 整 額	272,087	244,820	27,267
前年度繰越支払資金	2,231,852	2,231,852	0
収 入 の 部 合 計	3,686,533	3,734,133	47,600
支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 ()
人 件 費 支 出	429,430	408,653	20,777
教育研究経費支出	135,798	112,363	23,435
管 理 経 費 支 出	92,146	86,937	5,209
借 入 金 等 利 息 支 出	0	0	0
借 入 金 返 済 支 出	0	0	0
施 設 関 係 支 出	600	198	402
設 備 関 係 支 出	12,150	10,975	1,175
資 産 運 用 支 出	920,000	917,985	2,015
そ の 他 の 支 出	293,699	254,750	38,949
〔 予 備 費 〕	11,200		11,200
資 金 支 出 調 整 勘 定	70,000	41,143	28,857
次年度繰越支払資金	1,861,510	1,983,415	121,905
支 出 の 部 合 計	3,686,533	3,734,133	47,600

平成 21 年度 消費収支計算書

表 2

平成 21 年 4 月 1 日から
平成 22 年 3 月 31 日まで

(単位：千円)

消 費 収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 ()
学生生徒等納付金	408,482	416,273	7,791
手 数 料	6,950	7,379	429
寄 付 金	1,700	2,635	935
補 助 金	87,100	86,968	132
国庫補助金	53,200	53,121	79
県補助金	31,900	31,880	20
市補助金	2,000	1,967	33
資 産 運 用 収 入	72,000	136,325	64,325
資 産 売 却 差 額	200	0	200
事 業 収 入	28,400	29,019	619
雑 収 入	34,200	25,180	9,020
帰 属 収 入 合 計	639,032	703,779	64,747
基本金組入額合計	27,850	20,000	7,850
消 費 収 入 の 部 合 計	611,182	683,779	72,597
消 費 支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 ()
人 件 費	429,430	402,242	27,188
(うち 退職給与引当金繰入額)	(26,000)	(13,821)	(12,179)
教 育 研 究 経 費	275,798	248,601	27,197
管 理 経 費	97,846	92,251	5,595
借 入 金 等 利 息	0	0	0
資 産 処 分 差 額	510	387	123
〔 予 備 費 〕	18,600		18,600
消 費 支 出 の 部 合 計	822,184	743,481	78,703
当年度消費支出超過額	211,002	59,702	
前年度繰越消費収入超過額	2,907,615	2,907,615	
基本金取崩額	0	243	
翌年度繰越消費収入超過額	2,696,613	2,848,156	

貸借対照表

表 2

平成 2 2 年 3 月 3 1 日

(単位: 千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	11,482,379	11,300,347	182,032
有形固定資産	4,172,097	4,308,050	135,953
その他の固定資産	7,310,282	6,992,297	317,985
流 動 資 産	2,005,559	2,306,448	300,889
資 産 の 部 合 計	13,487,938	13,606,795	118,857

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	307,489	314,150	6,661
流 動 負 債	264,645	337,138	72,493
負 債 の 部 合 計	572,134	651,288	79,154

基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号基本金	8,161,648	8,161,892	244
第 2 号基本金	1,840,000	1,820,000	20,000
第 3 号基本金	0	0	0
第 4 号基本金	66,000	66,000	0
基 本 金 の 部 合 計	10,067,648	10,047,892	19,756

消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	2,848,156	2,907,615	59,459
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	2,848,156	2,907,615	59,459
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	13,487,938	13,606,795	118,857

財 産 目 録

平成22年3月31日現在

1. 資産総額	金	13,487,937,738 円
内 一、基本財産	金	4,173,324,206 円
二、運用財産	金	9,314,613,532 円
2. 負債総額	金	572,133,792 円
3. 正味財産	金	12,915,803,946 円

科 目	年 度	平成21年度末		備 考
一 資産の部				
一、基本財産		4,173,324,206 円		
1	土 地	97,788.59 m ²	1,454,809,210 円	
2	建 物	33,801.26 m ²	2,372,539,134 円	
3	構 築 物	23 点	42,943,188 円	
4	教 具 ・ 校 具 ・ 備 品	7,589 点	105,948,915 円	
5	図 書	87,651 冊	194,812,494 円	
6	車 両	10 台	1,044,008 円	
7	電 話 加 入 権	16 口	1,227,257 円	
二、運用財産		9,314,613,532 円		
1	預 金 ・ 現 金	1,983,414,913 円		
2	特 定 資 産	5,213,260,000 円		
3	有 価 証 券	2,095,785,000 円		
4	そ の 他	22,153,619 円		
資 産 の 部 合 計		13,487,937,738 円		
二 負債の部				
1 固定負債		307,488,893 円		
	(1) 長期借入金	0 円		
	(2) そ の 他	307,488,893 円		
2 流動負債		264,644,899 円		
	(1) 短期借入金	0 円		
	(2) 未 払 金	41,142,992 円		
	(3) 前 受 金	193,216,900 円		
	(4) そ の 他	30,285,007 円		
負 債 の 部 合 計		572,133,792 円		

監 査 報 告 書

学校法人 高山短期大学

理 事 会 御 中

平成 2 2 年 5 月 1 4 日

学校法人 高山短期大学

監 事 大保木 純 

監 事 田邊豊彦 

私たち監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人高山短期大学寄付行為第15条に基づき、学校法人高山短期大学の平成21年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）における業務及び財産の状況について監査を行いました。

1. 監査の報告の概要

私たちは、理事会及び評議員会に出席して意見を述べ、理事からの業務の報告を聴取し、重要な書類等を閲覧するとともに主要な関係部署における業務及び財産の状況を監査し、また会計監査人と連携して計算書類等の検討を行うなど、「学校法人高山短期大学監査規程」に準拠した必要と思われる監査手続きを実施しました。

2. 監査結果

- (1) 会計帳簿は記載すべき事項を正しく記載し、資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入明細表及び基本金明細表を含む）並びに財産目録に係る記載と合致しているものと認めます。
- (2) 学校法人高山短期大学の業務執行状況並びに財産の状況に関する不整の行為または法令もしくは寄付行為に違反する事実のないことを確認いたしました。